



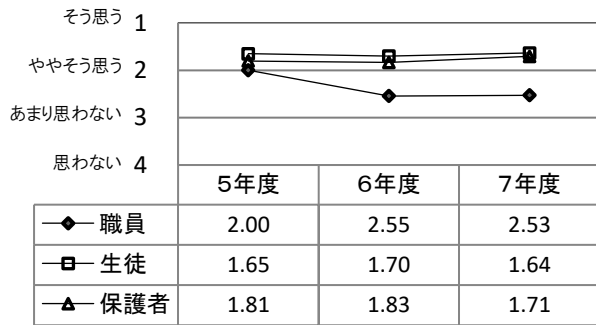
令和7年度 学校評価アンケート特集

よりよい南林間中学校づくりを目指して、昨年11月から教職員・生徒・保護者の皆様を対象に学校評価アンケートを実施しました。三者の比較ができるよう共通の項目を設定しています。

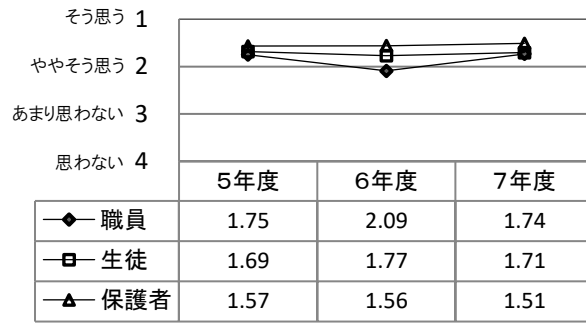
回答は、1=そう思う 2=ややそう思う 3=あまりそう思わない 4=そう思わない としました。中間値は2.5となり、平均値が1~2であれば良い、2~2.5をやや良い、2.5~3をやや努力を要する、3~4を努力を要する評価として、一昨年・昨年との比較、三者の差異について分析・考察しました。

1. 学校生活について

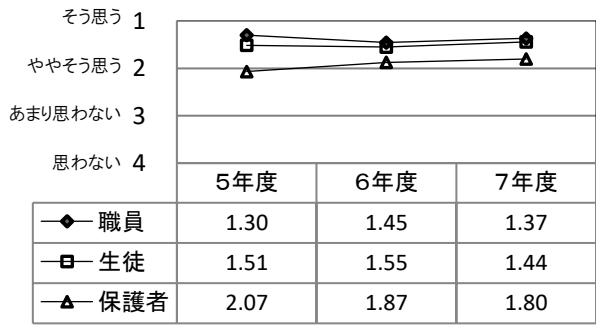
問1. 生徒はあいさつをよくしていますか



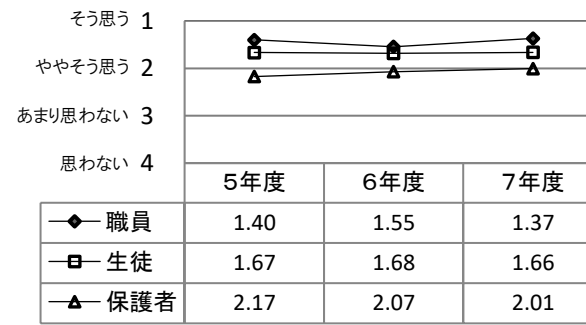
問2. 生徒は思いやりの心をもって人に接していますか



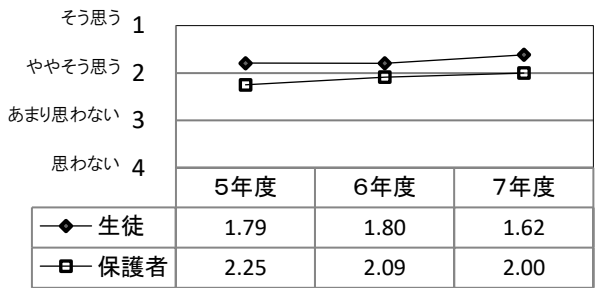
問3. 学校は生徒の相談事や悩みなどに応じていると思いますか



問4. 学校はいじめの未然防止と早期発見に努めていると思いますか



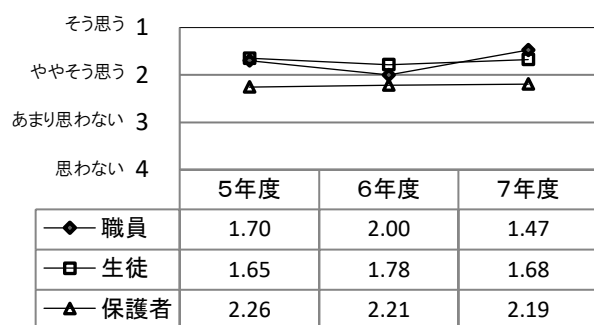
問5. 学校は生徒の意見や考えを伝えやすい雰囲気になっていますか



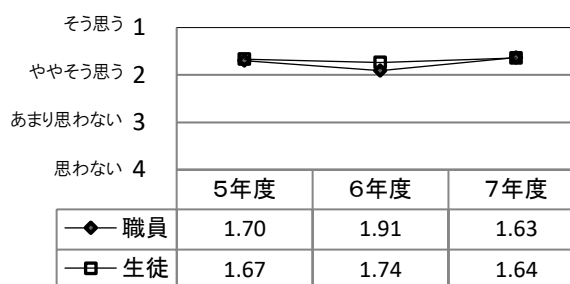
本校のグランドデザインでは、「あいさつが行き交う規律ある学校生活」を目標に掲げ、自主的に挨拶ができる生徒の育成に取り組んできました。相手を思いやり、お互いが安心して学校生活を送ることのできる関係性が築かれてこそ、挨拶も自然と自ら行えるようになって考えています。今後も、生徒一人一人が「自分の大切さとともに、他の人の大切さを認めること」ができる人権感覚を身に付けられるよう、継続して働きかけていきます。いじめの未然防止については、日頃の授業をはじめ、道徳科や特別活動など教育活動全体を通して、全ての生徒が「いじめをしない」態度や力を身に付けられるよう、引き続き指導していきます。また、日常的な生徒との会話を大切に、信頼関係づくりに努めるとともに、定期的なアンケート調査や年3回の教育相談を通して、いじめの早期発見・早期対応を図っていきます。さらに、必要に応じてスクールカウンセラーと連携し、生徒や保護者の気持ちに寄り添った専門的な助言や支援を行います。相談しやすい環境を整えることで、生徒が安心して自分の思いを伝えられる体制づくりにも努めていきます。対応にあたっては、学級担任を中心に、学年や学校全体で情報を共有し、アセスメントに基づいた支援を行います。状況に応じて、関係機関の専門家からの助言もいただきながら、組織的・継続的なチーム支援を今後も進めていきます。

2. 学習について

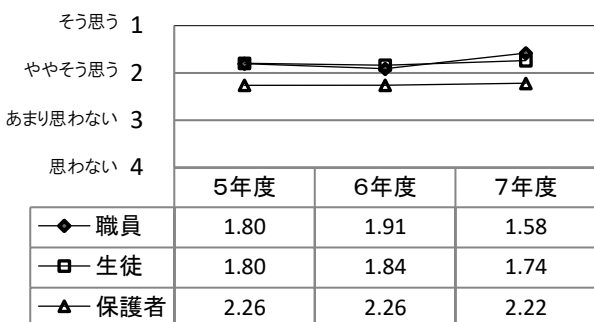
問6. 授業で学んだ内容は身につけていると思いますか



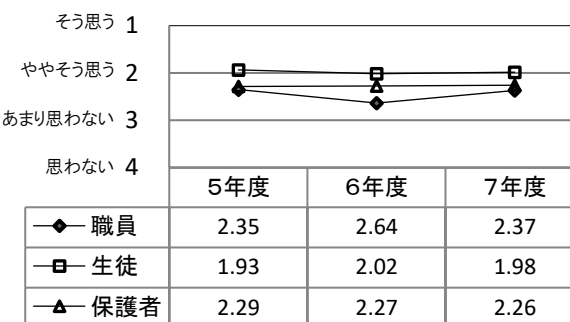
問7. 学校は分かりやすい授業に努めていると思いますか



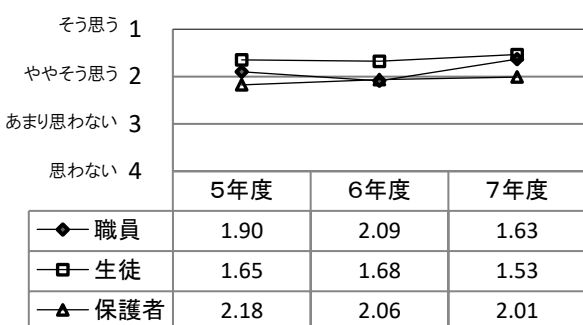
問8. 生徒達は意欲的に授業に取り組んでいると思いますか



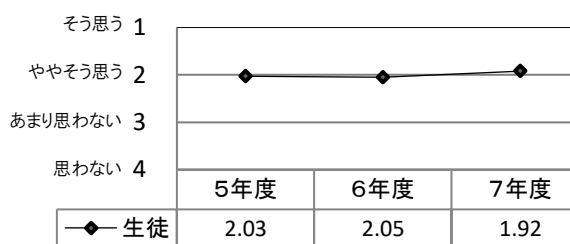
問9. 生徒は家庭学習をしていると思いますか



問10. 学校は学習会や家庭学習の課題など、生徒が学習に向かう場面をつくっていると思いますか



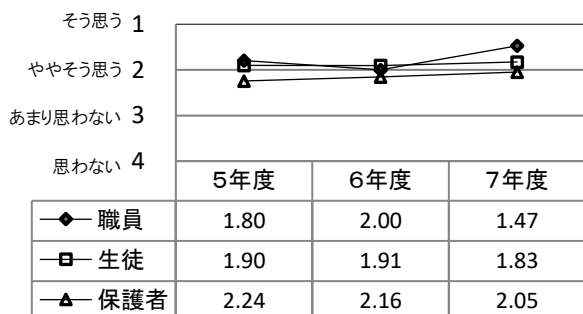
問11. 朝読書の習慣が身につく、本に親しむことができましたか▼



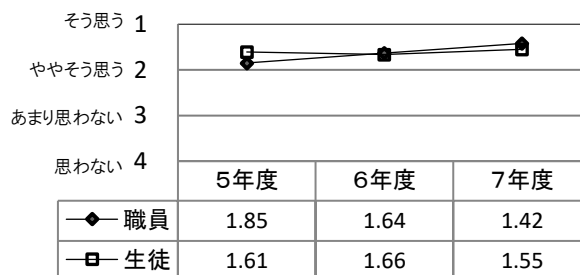
今年度、本校では『学校教育目標を実現するための授業構想』を研究テーマとして掲げ、生徒の姿を中心に考えた授業力の向上に努めてまいりました。書画カメラやクロームブックなどのICTや、話し合い活動や発表活動など、生徒たちの実態や単元に合わせた工夫ある授業展開に今後も努めてまいります。家庭学習につきましても引き続き充実を図っていきます。また、朝読書については、同様の水準を維持しておりますので、今後も読書習慣の定着に努めてまいります。

3. 自分自身や特別活動について

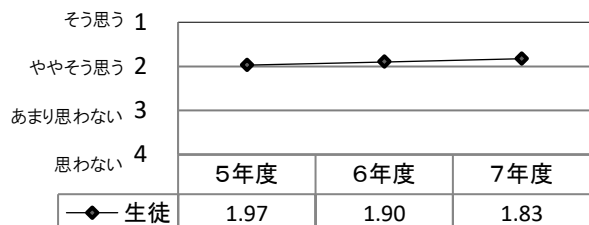
問12. 生徒は目標を持って学校生活を送っていると思いますか



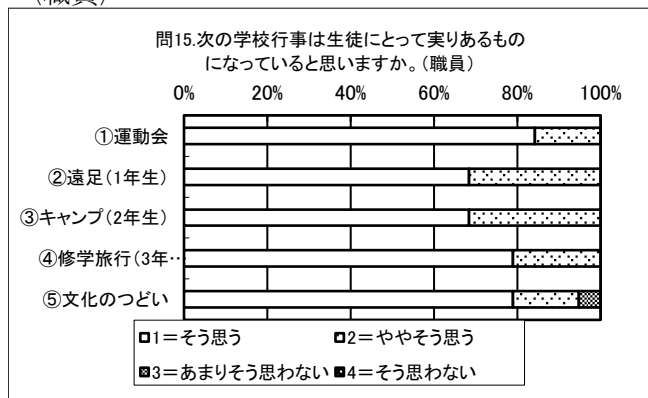
問13. 本校の生徒会活動や委員会活動は、活発で充実していると思いますか



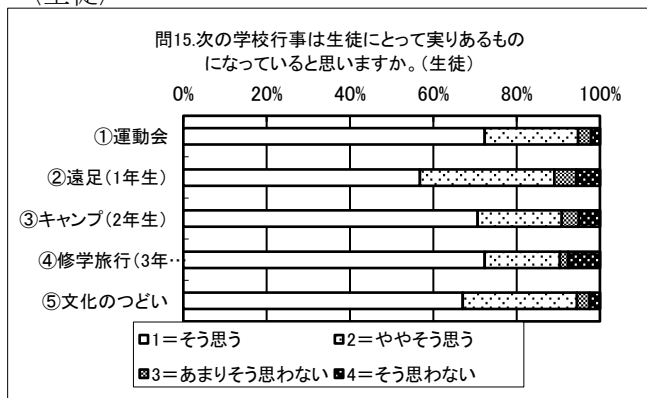
問14. 自分には良いところがあると思いますか



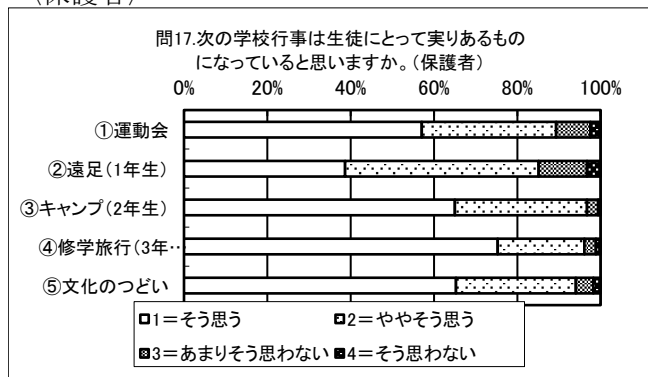
〈職員〉



〈生徒〉



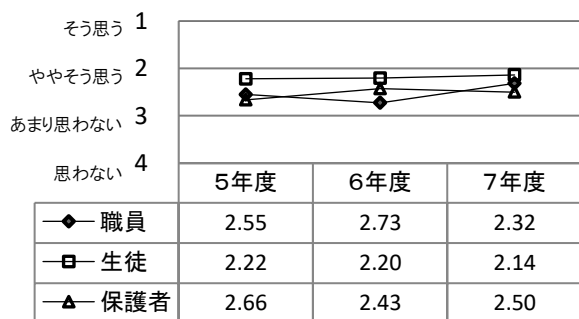
〈保護者〉



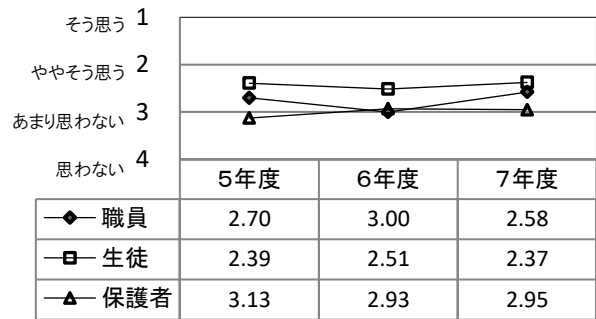
生徒は目標をもって学校生活を送ることで自己肯定感につながり、生徒会活動や委員会活動においても年々活性化されてきていると評価することができます。概ね充実した学校行事を行っており、今後も引き続き生徒が主体的に取り組むことができるような目標の設定と、ていねいな振り返りを行ってまいります。また、行事を通して他学年との交流を深めることでより充実した実りある活動が行えるように努めてまいります。

4. 家庭・地域との連携について

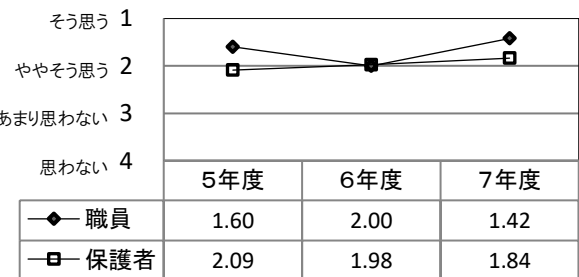
問16. 地域と学校との交流の機会はあると思いますか



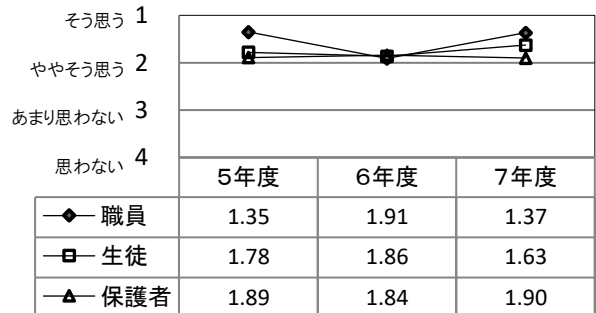
問17. 生徒は地域の活動やボランティアに積極的に取り組んでいると思いますか



問18. 学校はPTAと連携していると思いますか



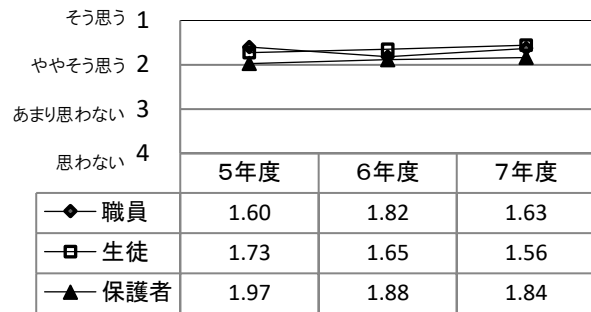
問19. 学年だより・学校短信・ホームページ・すぐるなどで、生徒や学校の様子を積極的に家庭に知らせていると思いますか



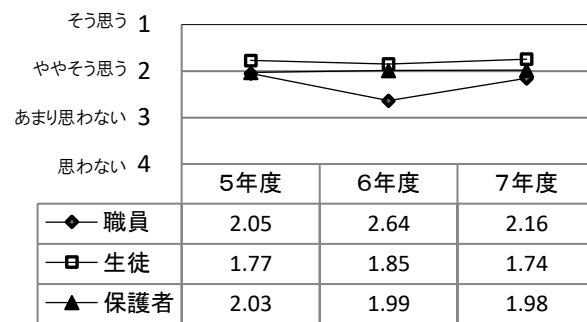
今年度は昨年度に引き続き、保護者アンケートを「すぐる」を利用して実施し、75%という高い回答率でした。保護者の皆様の学校教育への高い関心が反映されており、大変有難く存じます。ご協力いただきありがとうございました。また10月に行った学校へ行こう週間のアンケートにおいても貴重なご意見をいただきました。今年度は各学期2回の学校短信の発信にて各行事についてや生徒の活躍の様子等をお伝えしてまいりました。また今年度もPTAより広報紙の発行をしていただきました。問18、19のアンケート結果からも学校と保護者・地域の連携を好意的に受け止めていただいていることが分かります。生徒の地域の活動、ボランティアについてはより伝わるような工夫を考えていきます。次年度も「すぐる」等を有効に活用し、学校の活動はもちろん、地域との交流、PTA活動などについて情報発信していきます。引き続き、ご協力をお願いいたします。

5. 防災・環境について

問20. 学校は、災害(火災や大地震など)の訓練等の備えを行っていると思いますか



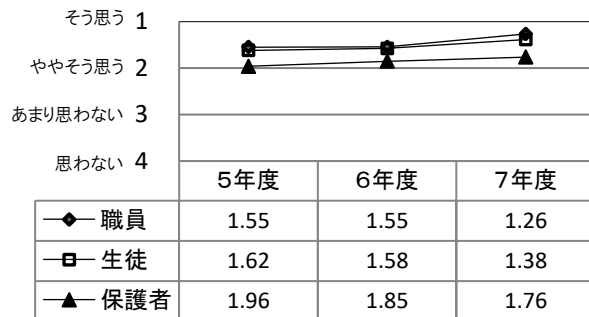
問21. 学校は、校内の環境美化に積極的に取り組んでいると思いますか



毎年避難訓練を実施し、防災意識の高揚を図っていきます。また昨年度同様、引き取り訓練を実施し、多くの家庭が参加することができました。また、防災ヘルメット購入にもご理解とご協力頂きありがとうございました。校内美化については、清掃にはしっかりと取り組めるよう引き続き指導していきます。今後も継続した校内美化への取り組みを推進し、安全で過ごしやすい環境をつくっていきます。

6. 部活動について

問22. 部活動は、生徒にとって充実した活動になっていると思いますか



部活動に意欲的に取り組んでいる生徒が多く、終業式等の表彰ではたくさんの生徒の活躍を紹介することができました。また、結果だけを求めるのではなく、個人やチームの目標達成のために自分ができることを考える、同学年だけではなく先輩や後輩がいるという場で人間関係をどう築いていくか等、日々の活動を通して、部活動が生徒たちにとって学び多き場となるよう努めていきたいと思っています。

これからも保護者及び地域の方々からのご理解とご協力をいただき、部活動が生徒たちにとってより良い場になるよう取り組んでいきたいと思っています。